



2019年11月5日

各位

上場会社名 株式会社 ヤマザキ
 代表者 代表取締役社長 山崎 好和
 (コード番号 6147)
 問合せ先責任者 取締役総務部長兼内部監査室長 大杉 幸弘
 (TEL 053-434-3011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,530	65	50	27	6.09
今回修正予想(B)	1,486	4	0	5	1.33
増減額(B-A)	△44	△61	△50	△22	
増減率(%)	△2.9	△93.8	△100.0	△81.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	1,358	14	5	△1	△0.41

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,730	300	257	210	47.36
今回修正予想(B)	3,600	150	120	120	27.05
増減額(B-A)	△130	△150	△137	△90	
増減率(%)	△3.5	△50.0	△53.3	△42.9	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	3,372	297	284	218	49.48

修正の理由

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正理由

売上高につきましては、工作機械部門においては、順調に推移したものの、部品部門においては、ベトナムの子会社における販売が減少いたしました。

利益につきましては、部品部門の売上高の減少に加え、売上原価に含まれる製造固定費の比率が高まったこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、当初予想を下回る見込みであります。

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正理由

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績に加え、今後の見通し等を勘案した結果、売上高及び利益共に当初予想を下回る見込みであります。

※上記の業績につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要素により、これらの業績とは異なる場合があります。

以上